

看護外来を開設しました

患者さんご家族が、安心して自宅で暮らせるように
指導・相談・サポートが行える窓口です



今号の
内容

1. 看護外来について
2. こんにちは 管理栄養士です
3. 元気なうちから 誤嚥性肺炎予防

看護外来について

がん看護外来

日時：毎週水曜日 10:00～12:00
場所：緩和ケア内科外来
対象：三好病院通院中で
がんと診断されている患者さんとご家族
スタッフ：がん性疼痛看護認定看護師
緩和ケア認定看護師
がん化学療法認定看護師



★ご家族だけの面談も行っています

がん看護外来では、がんと診断された患者さんの療養上の心配事や不安、社会的な問題に対してがん治療と並行して、がん分野の専門的な知識・技術を持った看護師が、患者さんとそのご家族とともに解決策を考えます。

ストーマ看護外来

日時：第2・4金曜日 13:00～16:00
場所：外科外来
対象：三好病院通院中の人工肛門・
人工膀胱尿管皮膚ろうを持つ患者さん
スタッフ：皮膚排泄ケア認定看護師
ストーマ認定士



ストーマ看護外来では、装具選択、セルフケア指導、ストーマ合併症への対応など、ストーマをお持ちの方や、そのご家族が日常生活をより快適に過ごされるよう、皮膚・排泄ケアの専門的な知識を持つ看護師がサポートします。ストーマや皮膚ケアなどの様々なお悩み事の相談をお受けします。

お悩み、ご相談ございましたら
お気軽に外来担当医、看護師に
お問い合わせください。



こんにちは 管理栄養士です (栄養管理科)

病院の管理栄養士の仕事ってどんなことを思い浮かべますか？

病院食を提供したり、栄養指導をしたり・・・？「華やか」というより「地味」なイメージですよ。

私たち三好病院の管理栄養士が日頃どんな思いを込めて働いているのか、

私たちの仕事と意気込みについて、3回シリーズに渡り紹介させていただきます。

第1回：病院食への想い

単なる給食ではなく、患者さんの病気やケガを一日でも早く治していただくための「治療」の一環と考えています。

ソフト食

大切な栄養をできるだけ口から確保してほしい、噛めない方にも食事らしく味わっていただきたいとの思いから「ソフト食」が生まれました。

従来は、見た目だけではどんなメニューかわかりませんでした・・・



【きざみ食】



【ミキサー食】

ソフト食は、材料を一度ミキサーにかけて再度成形しています。



現在のソフト食



【さけのマヨネーズ焼き】



【肉じゃが】

治療食

腎臓食や糖尿食など、約80種類の食事箋から患者さんの病気や状態に応じた治療食が提供されています。



腎臓食は、「塩分制限(6g未満)」、「十分なエネルギーの確保」、「たんぱく質(肉・魚など)の制限」等が必要です



糖尿食は、砂糖や炭水化物を多く含む食品の量を抑えて、エネルギーを調整した野菜たっぷりの健康食です

行事食

入院中にも食事でも季節を感じていただけるように年間36回程度の行事食を取り入れる等、給食委託業者もがんばっています。

【元旦】



患者さんから・・・
新年おめでとうございます。お正月気分満点で祝い膳をおいしくいただけただけで幸せを感じています。

【七夕】



患者さんから・・・
久しぶりの七夕料理、大変おいしかったです。昔を思い出しながらいただきました。

【土用丑の日】



患者さんから・・・
大好きなウナギは食べられんとあきらめていたのに・・・
うれしくて元気をもらいました。

病気やケガを治すためには、本人の「体力」・「気力」そして「栄養＝食べて活力とする力」が大切です。
私たち管理栄養士は、これからも患者さん1人1人にあった「栄養」を考えていきたいと思っています。

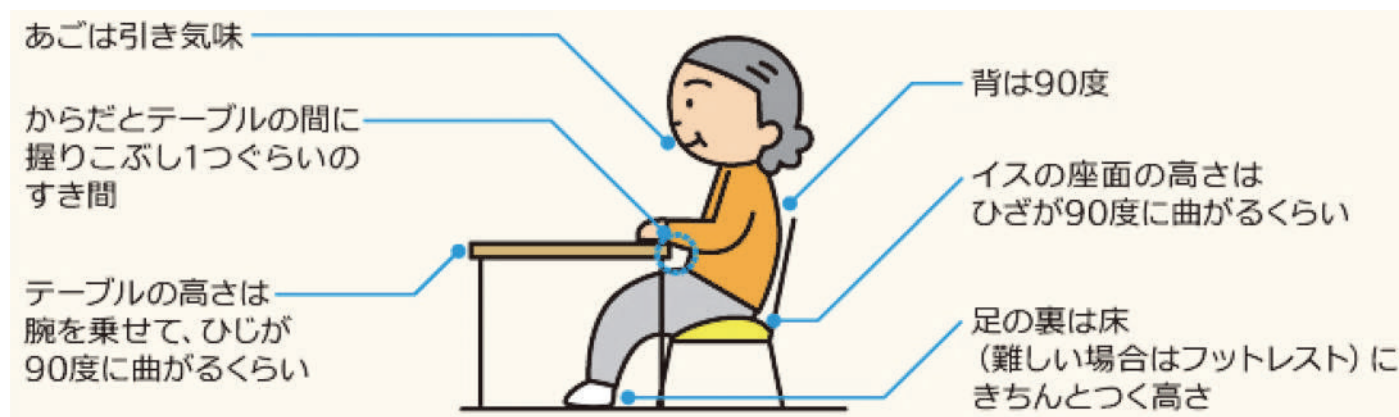
元気うちから 誤嚥性肺炎予防

誤嚥(ごえん)という言葉を知っていますか？誤嚥とは、唾液や水、食べ物が気管や肺に入ることです。

唾液や食べ物だけでなく口の中の細菌も一緒に誤嚥してしまうため、誤嚥したものを出すことができなったり、抵抗力が弱くなったりしていると肺の中で細菌が繁殖し肺炎を発症することがあります。これが誤嚥性肺炎です。高齢になるほど肺炎に占める誤嚥性肺炎の割合が高くなり、70歳以上では70%以上、90歳以上では95%以上といわれています。

病気がなくても老化によって嚥む力や飲み込む力が低下し誤嚥しやすくなります。他人事と思わず元気うちから食べ方に気をつけて、皆で誤嚥性肺炎を予防しましょう。

【姿勢】食事時の姿勢は誤嚥を防ぐために大切になります。



図引用:はじめてみよう!やってみよう! 口腔ケア <http://www.kokucare.jp/>

【食事摂取時のポイント】

- ・正しい姿勢で食べる
- ・よく嚥む
- ・食事に集中する
- ・早食い、大口はやめよう



口の中の細菌を減らすために
口を清潔にすることも大切

正しい歯みがきの方法や入れ歯の
手入れ方法について知っておく
ことも大切

しっかりと話すことや笑うことで顔やのど、舌の筋肉を動かし飲み込む力を保つ、首や肩を動かし柔軟性を保つ、病気に対する抵抗力を強めることも誤嚥性肺炎の予防につながります。

～**県立三好病院基本理念**～
『誠実』で『信頼』される病院となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ 815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <http://www.miyoshi-hosp.jp> にてご覧になれます。

平成 29 年 3 月発行